

会津地域における民俗歌アーカイブスの提案

～瞽女が歩いたうたの道～

A2200618 白坂春香

背景

近年、全国の各地域における伝統的文化が、年を追うごとに徐々に衰退している。会津地域においても同記事態が発生しており、原因としては町や村で行われていた祭りや行事を引き継ぐ人間がいなくなってしまうことや、伝統的文化の担い手だった人々の高齢化など、様々な要因が挙げられている。保存・保護の速急な措置が訴えられるその伝統的文化の中でも、以前から自ら興味をもっていた民謡について調査をすることにした。

そこで、民謡の全国的な伝播に関わった瞽女（ごぜ）という盲目の女旅芸人の存在が明らかになった。

瞽女は越後（現・新潟県）を中心に全国を行脚し、瞽女だけがうたえる独自の唄「瞽女唄」を通して、当時の人々にとっての娯楽の役割を果たしつつ、全国各地に民謡の元祖となる唄を広めた。瞽女は会津地域にも赴いて唄をうたっていたことから、民衆の生活に影響をもたらした。

各地でうたわれた瞽女唄は民衆の生活に根付き、やがて地元の民謡となっていったことが判明した。

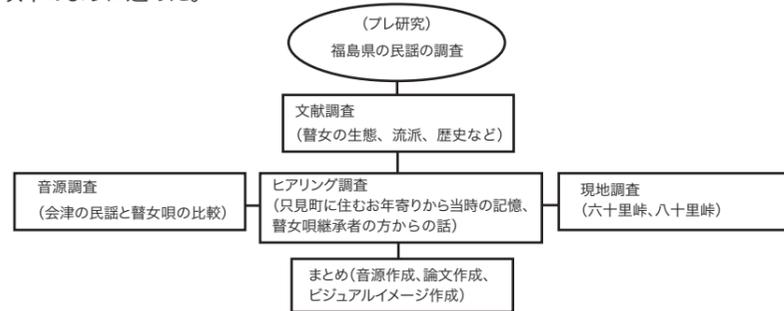
目的

民謡のルーツが、瞽女という陰の歴史に生きた人々の軌跡だったことを知った私は、歴史の表舞台に出ることの無かった瞽女たちにスポットを当て、瞽女の歴史と同時に民謡の歴史を照らし合わせて、これらを冒頭で述べた失われつつある伝統的文化の一部とし、後世に伝えるための手段として民俗歌アーカイブスを提案する。

最終目標として、民謡の歴史と瞽女の歴史を記録・保存することを目的とし、これを卒業研究とする。

フローチャート

研究の進行は以下のように進めた。



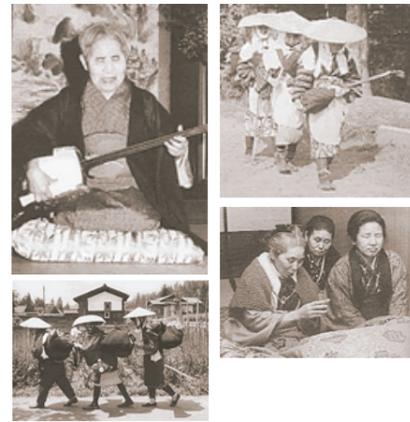
瞽女とは一文献調査

瞽女とは、三味線を携えて全国を旅し、民衆の前で語り物や流行歌を披露して生活を立てていた盲目の女旅芸人である。江戸時代から栄え、昭和 50 年代に最後の瞽女が活動を止めるまで、約 370 年に渡って活動は続いた。全国各地に様々な流派が存在したが、一般的には越後瞽女（現・新潟県）が有名である。たいいてい瞽女になる者は貧しい身分が多く、生まれつき全盲か、幼くして視力を無くして瞽女の親方に弟子入りする者がほとんどであった。唄はすべて耳からの聞き取りだけで覚え、親方から弟子へ伝授するというかたちで代々伝えられていった。



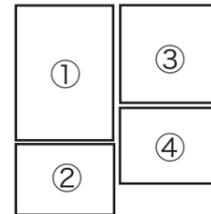
写真：門付けをする瞽女

当時瞽女は身分的に低い位置にあったため、貴重な生態であったにも関わらず、それを記録したものは皆無に等しかった。しかしながら、プレ研究として行った民謡の調査で、瞽女が民謡の伝播に深い関係を持っていたこと、旅のルートで会津地域への出入りがあったことが判明した。このことから、瞽女と会津地域の関わりを明らかにするために詳しい調査を行うこととした。



御詠歌と瞽女唄

瞽女が会津地域に訪れていたことが判明し、瞽女が会津地域にもたらした影響を調べるため、会津地域に伝わる民謡と瞽女唄の比較を行った。民謡は会津地域に代々伝わる「御詠歌」を参考にし、瞽女唄は新潟県上越市が発行した CD「瞽女唄」（杉本キクイ、杉本シズ、難波コトミ）を取り寄せ比較した。御詠歌のほうに正確な音を記録した楽譜が存在しなかったのではっきりとした比較が困難だったが、唄いや節回しに共通点が見られた。

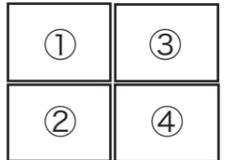


- ①人間国宝に認定された長岡瞽女 小林ハルさん
- ②通常は3～4人で列をなして歩く
- ③晴眼もしくは半盲の手引きが列を先導する
- ④左から高田瞽女 杉本キクイさん、難波コトミさん、杉本シズさん



現地調査

実際に瞽女が利用したと言われる六十里峠、八十里峠に赴き、現地の様子を調査した。六十里峠、八十里峠ともに長岡瞽女のルートであったことが確認されている。当時は現在のよう舗装された道路でなく、険しい山道を列をなして歩いていたことから、瞽女の旅が険しく想像しがたいものであったことが伺える。



- ①・②越後瞽女のルートとして利用された六十里峠。
- ③・④同じく八十里峠。
- 以上主に二つのルートが存在した。

ヒアリング調査

只見町役場の方に協力をいただき、只見町にお住まいのお年寄り2人、新潟県出身で、人間国宝に認定された故・小林ハルさんから瞽女唄を直接伝授された萱森直子さんにお話を伺うことができた。只見町にお住まいのお年寄りからは、只見町が宿場町であり、そのために瞽女を泊める宿が多かったことから町民の多くが瞽女の姿を鮮明に覚えており、瞽女唄の文句を覚えている方もいた。会津地域における瞽女の記憶を記録することができた。萱森さんからは故・小林ハルさんの記憶、瞽女唄の特徴などを伺うことができた。瞽女唄そのものの魅力を伝えるために公演の際は唄以外に演出を一切加えないこと、瞽女という人間が存在したこと、瞽女という生きざまを知ってもらうために公演活動を行っていることを語って下さり、小林ハルさん他瞽女の苦労話などから、瞽女が歴史の陰で力強く生きてきたことを知ることができた。

まとめ一音源作成、ビジュアルイメージの提案

音源作成：萱森さんのヒアリングの際に録音させていただいた瞽女唄、祭文松坂「石童丸」を民俗歌アーカイブスに保存する音源としてCDを作成する。
ビジュアルイメージ：民俗歌アーカイブスを保存・保護する手段として、会津地域と新潟地域を結ぶ瞽女のルート（六十里峠、八十里峠）にアーカイブスを保存する施設を点在させる。点と点をつないで線となるイメージ。

- 例) 八十里峠のアーカイブスのイメージ
- がアーカイブスを設置する場所

